



新年のごあいさつ

「豊かで暮らしやすいまち 丸亀」を目指して

丸亀市長 梶 正 治

新年明けましておめでとうございます。

皆さま方には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、丸亀市では豊かな未来を市民の皆さまと一緒につくっていくために、2018年から2025年までの8年間を計画期間とする第二次丸亀市総合計画を策定いたしました。この計画の中でお示している5つの基本方針のうち、「Ⅲ 活力みなぎる」においては、本市が将来にわたって大きく成長するために、地元産業の成長を支援し、働く環境をつくることや、本市の魅力を最大限に発揮して訪れる人を増やすための施策を定めています。

あわせて、丸亀市産業振興条例の基本方針を踏まえ、産業振興を総合的かつ計画的に推進するため、「未来の100年企業を育むまち・丸亀」を基本理念とする第二次丸亀市産業振興計画も平成30年3月にスタートさせています。

本市産業を取り巻く環境は、少子化、高齢化、若者の大都市圏への流出などにより、消費の低迷や人手不足が深刻化しており、人口の将来展望におきましても、現在の約11万人から今後緩やかに減少していくことが予想されています。これに伴う地域力の低下や地域経済の減退など、様々な影響が懸念されていますことから、本市におきましては、急務である人材の確保・育成をはじめとして、働く環境の充実、女性や高齢者を含め、あらゆる世代が活躍できる環境づくり、企業間・産学官金等の多様な連

携機会の創出、創業や第二創業支援などを実施していくほか、未来の地域を担う子供たちに地元企業を知る機会を提供する産業教育にも注力していくことで、総合計画及び産業振興計画の方針に則った産業振興施策を推進してまいります。

また、去年は、全国を災害が襲った年でありました。本市におきましても、丸亀城の石垣が崩落するなどの被害があり、現在、修復に向けた取組を鋭意行っているところであります。この取組の中で、市内・市外を問わず、多くの皆さまからご支援やご声援をいただいています。個人、団体からの支援金をはじめ、城郭に精通した方々からのご助言やご提言、各種催しの開催、また国・県など関係機関、地元選出国會議員や県・市議会議員、そして報道関係の皆さまなど、多くの方々のご協力やご尽力に対しまして、改めて心より感謝を申し上げます。

災害を防ぐことは容易ではありませんが、発生後に業務等を速やかに回復・継続させることは業務継続計画(BCP)の策定などにより可能となり得ることから、市内事業者のBCP策定支援についても施策を拡充させていきたいと考えています。

本年も引き続き、市民の皆さまと共に丸亀城石垣修復をはじめとする「豊かで暮らしやすいまち 丸亀」を目指す取組に全力を尽くしてまいりますので、なお一層のご理解、ご協力をお願いいたしますとともに、本年の皆さま方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



議
員

参
与

佐藤 今池 植元 小中 矢荒 高佐 岩杉 岡三 伏浜 山福 竹河 有山 真出 辻岡 石藤 久中 仁植 山宮 友
明 夫 井 田 村 木 林 野 野 木 岡 藤 崎 山 部 宅 見 本 田 田 中 幸 浩 司 郎 彦 志 郎 徳 衛 年 清 志 弘 吾 誠 人

山崎 吉田 山西 徳張 大山 山向 今田 菅前 大久 角十 大角 小古 越岩 川中 竹野 川廣 龜藤 横馬 原片
純 曉 和 嘉 芳 良 健 哲 洋 佳 信 剛 貴 里 恵 巧 芳 志 勝 和 貴 広 眞 英 隆 顕 敏 秀 隆 将 浩
一 夫 明 誠 豊 樹 幸 典 一 寛 也 司 弘 裕 夫 司 彦 士 勉 太 一 久 夫 英 浩 子 一 嗣 樹 海 史 子 憲 一 嘉 昌

当所では、会員数の増強に努めています。
お知り合いでまだ商工会議所の会員になっていない方がございましたら、ぜひご紹介ください。